

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	塚田武弘
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		<b>実施計画事業費</b>		<b>内線</b>	3531
<b>事務事業名</b>	4215 交通安全施設整備事業											
<b>所 属</b>	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
<b>施 策</b>	13021500 交通安全対策の推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	080204 土木費・道路橋梁費・交通安全施設費										
	<b>事業</b>	010000 交通安全施設整備事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
交通安全対策の充実のため交通安全施設の整備を行う。						交通安全施設整備として道路反射鏡、防護柵、区画線、道路標識の新設及び更新を順次進める。市民の交通安全への関心が高く、安全施設に対する要望は多い。万一の事故発生を未然に防ぐため道路管理者の責任を果たす役割は大きい。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 予定</b>
道路反射鏡、道路標識、防護柵、区画線の設置、道路照明灯のLED化	道路反射鏡、道路標識、防護柵、区画線の設置
<b>令和 4年度 予定</b>	<b>令和 5年度 予定</b>
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		30,971	10,119
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	22,400	0
	その他	0	0
一般財源		8,571	10,119
人員数(人)	正規職員	0.6	0.3
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,180.8	2,090.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,180.8	2,090.4
市民一人当たりの経費		0.7	0.2
総額		35,151.8	12,209.4

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	3,652	修繕料3,652
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	27,251	交通安全施設整備工事27,251
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	68	安全用品 規制用品原材料68

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	4,000	修繕料4,000
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	5,900	交通安全施設整備工事5,900
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	219	補修用材料費100、手数料90、保険料22、自動車重量税7

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	道路管理者として、市民の安全確保のための事業は必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	各町からの要望（カーブミラー設置等）に早く応えるようにしている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	各町からの要望（カーブミラー設置等）に現地を確認して必要か否か判断している	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

毎年各町からの多くの要望（カーブミラー設置等）いただくため、優先順位を決めて計画的に実施していく

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
交通事故の未然防止・被害軽減のために必要な事業であり、市民からの要望も多い。		市民からの要望も多く、安心・安全の確保を図るため、継続して進める必要がある。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	